

中標津町郷土館だより 第22号

中標津町の今昔 (その3)

発行:平成22年11月30日
発行所:中標津町教育委員会
標津郡中標津町丸山2丁目22番地
電話:教育委員会 (0153-73-3111)
郷土館 (0153-72-2190)
http://www.nakashibetsu.jp/kyoudokan_web/index.htm



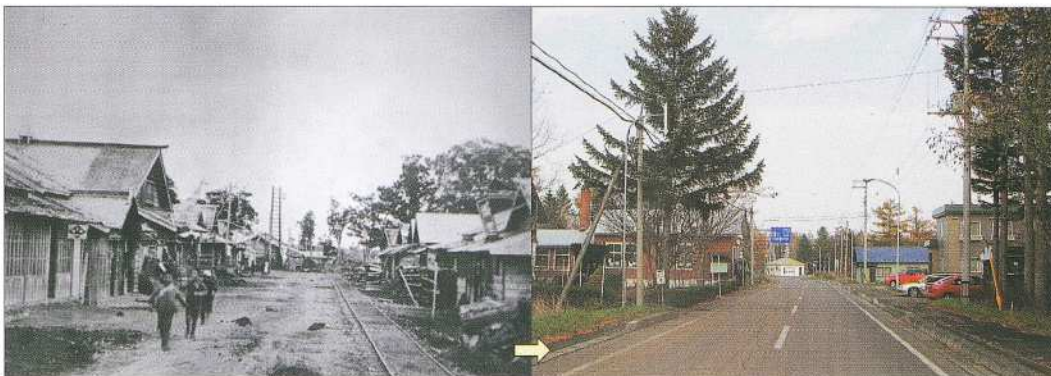
【中標津市街全景】

昭和初期撮影
東1条南6丁目から市街地へ
電信柱が写っているので、中標津市街に通電した昭和5年以降に撮影されたものと思われます。当時の中標津市街地の大半が写されています。



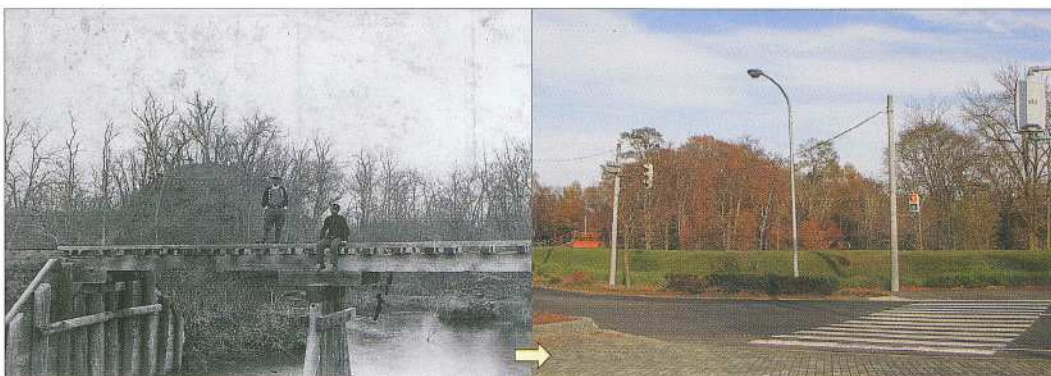
【計根別移住者世話所】

昭和初期撮影
計根別本通西2丁目を南方向へ
北海道によって昭和2年11月14日に設置されました。移住者世話所の仕事はその名の通りで、慣れない土地に移住してきた人たちの世話や指導にあたっていました。



【中央武佐市街】

昭和初期撮影
道々775号を中央武佐市街地方面へ
昭和初期の武佐市街は根室原野一の集落地で、中央市街と呼ばれていました。道路の右側に見えるのは殖民軌道の線路。写真中央に見えるはしごのようなものは火の見やぐらです。



【丸山と軌道の線路】

昭和8年頃撮影
丸山1丁目交差点から東方向へ
丸山公園の池へと流れ込む川にかかっていた殖民軌道の橋。今はまったく名残はない。丸山に登山道が見えるので、今の登山道は当時から使い続けられていることが分かります。



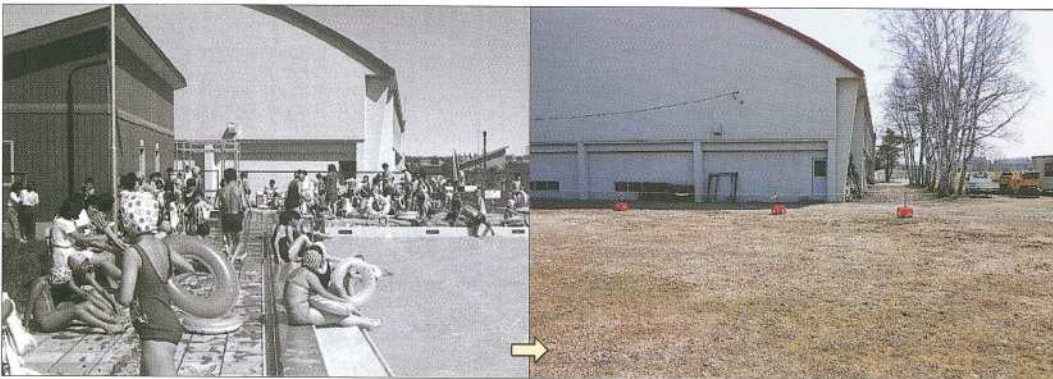
【冬の中標津市街】

昭和30年代中期撮影
中央通東2条から西方向へ
昭和30年代中頃から中標津市街の都市化が進みました。
しかし今のような除雪体制ではなかったため、大雪の際には人力に頼らざるを得ませんでした。



【旧商工会前のポプラ】

昭和36年撮影
大通北1丁目から北方向へ
大通の舗装工事をしているところです。
写真右側の木は市街地でわずかに残っていたポプラ。その後ろの建物は当時の商工会館です。



【町民プール】

昭和45年撮影
体育館裏
待望の町民プールが現在の体育館北側に完成しました。
この後、屋根が付けられ、平成4年に現在の温水プールが建設されるまで使われました。



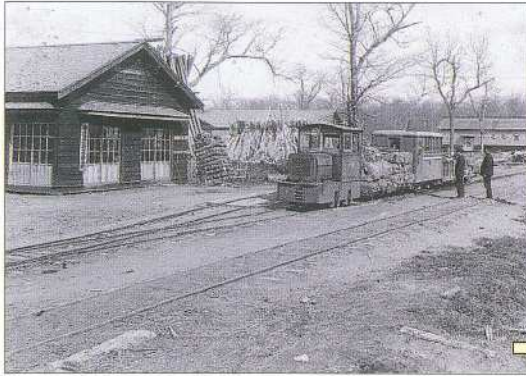
【丸山公園のSL】

昭和50年12月3日撮影
SLの土台を北方向に撮影
SLの土台をつくっている際の写真です。車両は中標津駅からトレーラーで運ばれました。
腕木式信号機は昭和59年に国鉄OB会から寄贈いただきました。



【北2丁目通り】

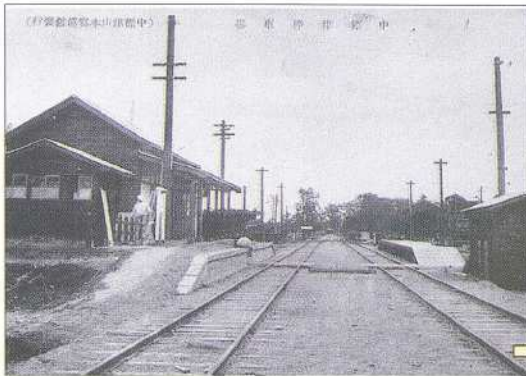
昭和53年撮影
大通北1丁目から東方向へ
木造の店舗、公衆電話のボックス、先代の図書館（旧電々公社）などが見えます。
今はずい分スッキリしてしまいました。



【中標津停留所】

昭和9年撮影
東4条南1丁目
(北洋銀行駐車場付近)

標津線の建設に伴い、殖民軌道の引込み線が大通北4丁目から旧中標津駅付近まで延びていました。現在は駐車場となっています。



【中標津駅】

昭和9年撮影
南2丁目シンボルロードを
東方向へ

昭和9年10月1日に開駅した、国鉄標津線の中標津駅のホーム。鉄道の開通に伴い、殖民軌道根室線は次々と廃止されていくこととなります。



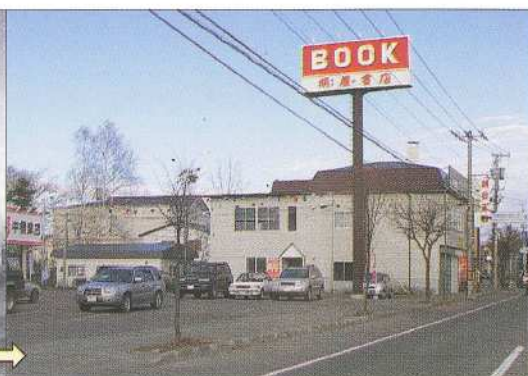
【中央十字街】

昭和25年撮影
東1条南1丁目から北方向へ
左手前の建物は、太平洋戦争後町内会事務所や公民館として使われました。トラックのすぐ手前に建っている交通案内板は、「厚床」が「ATTOKO」とローマ字表記になっていました。



【上水道の開通式】

昭和26年撮影
中央通西1条から東方向へ
当時、道東では釧路市以外に上水道の施設がなかったため、上水道の開通式は町民待望のものでした。バルブを開けているのは横田俊夫町長。



【東2条北1丁目】

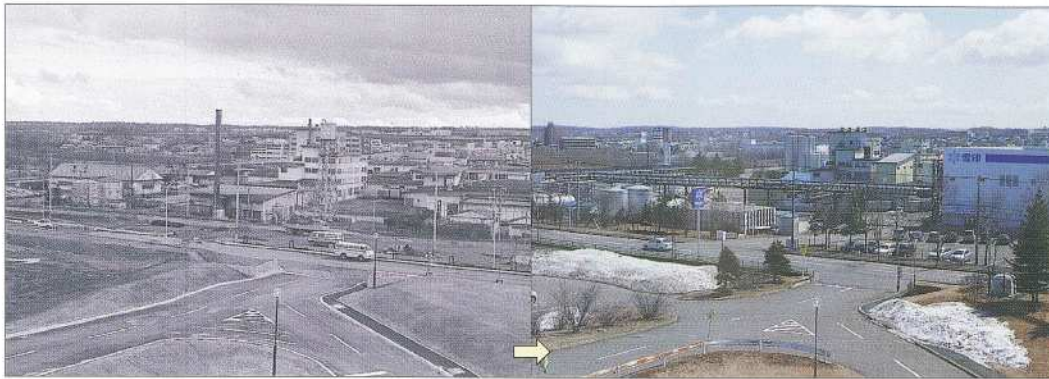
昭和28年頃撮影
東1条南1丁目から北方向へ
この年から中標津・俣落・開陽・武佐・上武佐間でバスの運行が始まりました。商店の大きな看板が目を引きまます。また、そこからは様々な情報が読み取れます。



【養老牛温泉】

昭和50年代撮影
道々505号を南方向へ

道路が舗装前に撮影されたものですが、よく見ると桜が咲いていますので5月中旬の写真と思われます。当時、養老牛には教育委員会所管で青年の家もありました。



【雪印乳業株式会社中標津工場】

昭和55年撮影
役場301号会議室より撮影
現在の役場が完成してすぐに3階の会議室から撮影されたものです。工場の規模が大きくなったのは一目瞭然。役場まわりも微妙に変化しています。



【計根別駅】

昭和55年8月撮影
旧駅前通を南方向へ

昭和11年10月29日に開駅、昭和61年11月1日に無人駅となり、平成元年4月30日をもって廃駅となりました。現在の中標津町交流センター駐車場への丁字路付近です。



【丸山公園の整備】

昭和55年撮影
上流側の橋を西方向へ

この年に丸山公園の整備が大きく行われ、現在の姿になりました。上流の水門近くにあるこの橋は公園の池を一望することができ、多くの方に親しまれています。



【東7条公園】

平成3年撮影
東7条公園を北方向へ撮影
2代目役場庁舎のあった東7条公園において、図書館事業「青空本の広場」が開催されていました。平成7年度以降は現在の図書館前庭で開催されています。